

当協会へのご寄付は 税金優遇が可能です

2010年7月1日以降のご寄付につきましては、確定申告の際に、所得から控除が可能となりました。皆様からのご寄付に、税金優遇でお応えできるようになり、職員一同嬉しく思っております。7月1日以降のご寄付に関しましては、確定申告用の領収書を発行しております。ご不明な点がある方は、当協会事務所までご連絡願います。

クレジットカード決済が 可能になりました

クレジットカード(VISA、Master Card)によるご寄付及び会費の支払いが可能になりました。ご寄付いただく場合は、当協会ホームページから手続をお願いいたします。詳細につきましては、当協会ホームページ(www.habitat.or.jp)をご覧ください。

潘基文国連事務総長が来日

2010年8月3日～7日、潘基文国連事務総長が来日されました。国連事務総長としては初めて長崎、広島を訪問、長崎では原爆資料館を見学、被爆者との面談、原爆落下中心地での献花などを行い、8月6日には広島で行われた平和記念式典に参列されました。どちらの被爆地においても、犠牲者への追悼及び被爆者との対話を通して核兵器のない世界の実現に向けた力強いメッセージを述べられました。8月4日に開催された歓迎夕食会にはマリ親善大使が出席し歓談しました。



写真：日本ハビタット協会

ご寄付をいただきありがとうございます

ご寄付

国際ソロプチミスト 沖縄・熊本一さくら・佐賀西部・鹿児島一川内・鹿児島南・長崎ガーランド・博多・北九州・北九州一南・諫早・串間・日田・久留米・八女・飯塚、鈴木 有、林 麗子、平田 孝一、福田 隆、白須 光美、(株)JALエービーシー、田野井 弥生、田中 和世、本田 俊雄、東京共済病院、田畑 仁美、中村 勇、竹崎 勲、大塚 俊之、村田 由紀、倉本 正洋、杉原 隆、神山 慶子、森 多賀子、松本 賢次、松岡 昭、小林 一、秋本 敏文、錫切 順子、山田 豊文・麻衣、坂本 正美、坂本 春生、細川 佳代子、黒岩 裕子、北出 明、原田 義信、中野ブロードウェイ商店街振興組合事務局、橋本 修、宮本 文雄、菊池 ヨネ子、貴田 晞照、岩本 妙子、岩本 美智子、鎌滝 たみ子、柿沼 光子、加山 雄三、岡本 安治、よこやま外科乳腺クリニック、塩川 秀敏、益見 孝述、ハート薬局、伊藤 佑士、芦澤 恵子、安藤 脩二、中井 禮子、コジマ ケイイチ、伊木 常昭、(株)もち吉 太宰府店、福岡県春日市役所 地域づくり課、(株)新橋スタンプ商会、札幌市市長政策室、福岡県建築都市部営繕設備課、長崎空港ビルディング(株)、福岡空港ビルディング(株)、J R九州高速船(株)、レースアカデミー あんしえんぬ、小郡市役所、熊本空港ビルディング(株)、成田国際空港(株)、関西国際空港(株)、中部国際空港(株)、タカーズカンパニー、(株)かん・なび、アジアの女性と子どもネットワーク、久留米高専小森野2・8会、赤枝六本木診療所、鈴木ダンススクール、大濠能楽堂、エルガーホール

切手・書き損じハガキ

鎌滝 たみ子、坂本 正美、藤田 敬子、賀来 述子、国際ソロプチミスト 尾道

ご協力いただいた団体

三井物産(株)、ニューサンノー、(株)アイコミュニケーションズ、アクセンチュア(株)、東京都立芝商業高校、(株)新橋スタンプ商会、(株)あおぞら銀行、名古屋大須口一タリークラブ、日本語ボランティア教室「めいめい」、(株)エッチアールティ、ハビタットフレンズ東京・名古屋・仙台・九州・ユース・中野・逗子

会費納入をお願い致します

日本ハビタット協会は設立以来、皆様の御支援により、様々な活動を展開することが出来ました。皆様からのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。引き続き、新たな活動を展開するためにも皆様に会費の納入をお願い致します。2010年10月からクレジット決済も可能になりました。

郵便振替:00150-2-17590 日本ハビタット協会 **個人会員**:1口3,000円 / **法人会員**:1口30,000円 (何口でも可能です)

紛争・災害後のまちづくりにご協力ください

国連ハビタットは、人の幸せの基本である「まちづくり」を様々な角度から考え、世界中の人達が安心して毎日を送れるような、居住環境をサポートしています。「人の幸せをささえる“まちづくり事業”」に皆様からのご寄付をよろしく願いたします。

郵便振替 00150-3-568405 日本ハビタット協会・まちづくり基金口	三菱東京UFJ銀行 麹町中央支店 普通口座 1519563 日本ハビタット協会	あおぞら銀行 本店 普通口座 6753952-001 特定非営利活動法人日本ハビタット協会
--	---	---

書き損じハガキ・切手・外貨コインをご寄付ください

ハガキ、切手が沢山の人の大きな笑顔に役立ちます。不要なハガキや切手(未使用)・外貨コインをお持ちでしたら日本ハビタット協会迄お寄せ下さい。
※ 下記載の住所宛お送りください。

発行：認定NPO法人 日本ハビタット協会 (発行責任 伊木 常昭 / 編集責任 山本 博子)

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-12ふくおか会館1階 TEL：03-3512-0355 / FAX：03-3512-0358
E-mail：info@habitat.or.jp / URL：http://www.habitat.or.jp

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡8階 TEL：092-724-7121 email：fukuoka@habitat.or.jp

デザイン・イラスト：母袋秀典

2010年11月発行

HABITAT まちづくり通信 vol.18

パキスタンで大洪水が発生

2010年7月下旬、パキスタン北部で猛烈な雨のためインダス川の上流地帯で洪水が発生しました。日を追うごとに豪雨は激化し、多数の箇所でインダス川が決壊する大災害となりました。パキスタン政府の発表によると死者1,700人以上、被災者2,000万人以上、被災家屋は200万戸以上とのことで、パキスタンの全土の3分の1が冠水したと報告されています。史上最大の熱波の来襲などもあり、濁流により汚染された水が原因の下痢や伝染病も増加しています。マラリアも多数発生しています。

インダス川は長さ3,000kmを超え、パキスタンの北から南に向けて流れる動脈のような存在の川です。源流はチベットで、カラコルム山脈の氷河の水も加え水量の多い川です。流域には小麦などの穀倉地帯や工業地帯も広がり、パキスタンの飲料水の主要供給河川でもあります。洪水の被災地の中には5年前のパキスタン地震の被災地も含まれています。地震の被災からようやく復興を果たしたところに、重ねて洪水の被害に遭遇し途方に暮れている人々もいます。

国連ハビタットは、環境を回復し、住居を建設することで人々の生活環境を整える活動を開始しています。被災者の雇用や現地での建設資材の購入等で地域経済の活性化もめざしています。

日本ハビタット協会は、この事業に協力するために「パキスタン大洪水緊急募金」を開始しました。被災した方々が1日も早く安心して暮らせるように皆様のご協力をお願いいたします。



Photo : courtesy
http://www.boston.com/bigpicture/2010/08/severe_flooding_in_pakistan.html

パキスタン大洪水緊急募金にご協力をお願いします

- 三菱東京UFJ銀行麹町中央支店 普通口座 1519563 日本ハビタット協会
- 郵便振替 00150-3-568405 日本ハビタット協会・まちづくり基金口
※ 振込用紙に「パキスタン」とご記入ください
- クレジット・カード (VISA、Master Card) によるご寄付もできます。
※ 日本ハビタット協会ホームページを通じて手続をお願いいたします。 ▶▶▶ www.habitat.or.jp

ハイチ大地震被災者支援にご協力ありがとうございました

1月12日に起こったハイチ大地震は被災者が300万人を超える大災害となりました。日本ハビタット協会でもさっそく緊急募金を開始いたしましたところ、多くの方々が寄付をお寄せ下さいました。寄付金は9月30日現在2,243,812円に達し、全額を国連ハビタットのハイチ大地震のための特別口座に送りました。多大なご支援に心より御礼申し上げます。

皆様から寄せられたご寄付は、国連ハビタットが実施する被災者のための家づくり、まちづくりに活用させていただきます。

ハイチ地震関係の募金は11月末を持って終了させていただきます。

今後、私たちはパキスタン大洪水緊急募金とラオスの学校給水・衛生設備建設プロジェクトの募金に力を入れてまいります。引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

国連ハビタット親善大使 マリ・クリスティーンヌ

ラオスの学校給水・衛生設備建設

プロジェクト



Photo by UN-HABITAT

ラオスは東南アジアのなかでもっとも貧困な国のひとつです。給水設備のない学校や、衛生設備（トイレ）が足りない学校が多数あります。学校に通う子どもたちのために、日本ハビタット協会は国連ハビタットと協力して、首都ビエンチャンの北約200キロにあるシエングエン地区の小中学校8校で設備改善をする計画です。

5校では衛生設備（トイレ）を建設・改善します。2校ではそれぞれ村にある給水パイプを延長して接続します。そして、高所にある1校では24,000リットル容量の雨水貯蔵タンクを建設して乾季にも水が使えるようにします。

このプロジェクトが完成すると2,884人の子どもたちの学校生活が大いに改善します。

給水設備ができると、生徒が学校に水を持って来ないですむようになり、学校も水を買う必要がなくなります。衛生設備の改善は環境をよくし、子どもたちの健康を守ります。

プロジェクトはできるだけ早く開始して6カ月で完了させる予定です。皆様からのご寄付をお待ちしています。

400人の生徒に
対してトイレが3つ！
これじゃ足りない…



トイレはできたけど、
水が来てない！



ラオスの学校給水・衛生設備建設プロジェクト募金

- みずほ銀行麹町支店 普通口座 2108468 日本ハビタット協会
- 郵便振替 00150-2-17590 日本ハビタット協会 ※ 振込用紙に「ラオス」とご記入ください
- クレジット・カード (VISA、Master Card) によるご寄付もできます。
※ 日本ハビタット協会ホームページを通じて手続きをお願いいたします。 ▶▶▶ www.habitat.or.jp

世界ハビタット・デー2010 福岡国際シンポジウム

国連ハビタットは、毎年10月第1月曜日を世界ハビタット・デーと定め、都市問題に関する議論を喚起する取組みを世界的に行っています。

2010年は「Better City, Better Life ～住民主体の都市づくり～」をテーマに、国土交通省国土計画局、国連ハビタット福岡本部が主催し、10月1日（金）アクロス福岡の国際会議場において、シンポジウムが開催され、マリ・クリスティーヌ国連ハビタット親善大使をはじめ日本ハビタット協会やハビタット福岡市民の会のメンバー等多くの方々に参加しました。

国連ハビタット福岡本部・上級人間居住専門官ラリス・ランカティレケ氏、NPO法人循環生活研究所・事務局長のたいら由以子氏による「住民主体の都市づくり」の重要性についての事例発表に続き、国連ハビタット福岡本部長の野田順康氏がコーディネーターを務め、パネルディスカッションが行われました。活発な意見交換が行われた後野田本部長が、最も重要なのは人と人との絆であると締めくくられました。



広がる活動の輪



日本ハビタット協会は、さまざまなイベントに参加し、世界中の人々が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進すると共に、多くの人々に国際協力活動に参加していただいております。私どもの活動を支えて下さるハビタットフレンズや企業、学校などの活動も活発に行われ、大きな輪となって広がっています。

イベント活動

GTFグリーンチャレンジの つどい2010

コインに描かれている生物の絵柄を紙に鉛筆で擦って写しながら、世界の国々にはさまざまな生物がいることを知り、人も動植物も共に暮らしていくことへの理解を深めていただきました。



子ども達は、コインに描かれている生物の多さにビックリ！！

AIDS文化フォーラム

エイズ孤児たちが送っている過酷な暮らしを紹介しながら、生活環境改善プロジェクトへの支援を呼びかけました。支援活動の一環として、募金箱に寄せられた外貨コインの仕分けを体験していただきました。



外貨コイン仕分けを通して、たくさんの方が国際協力を体験

グローバルフェスタ JAPAN2010

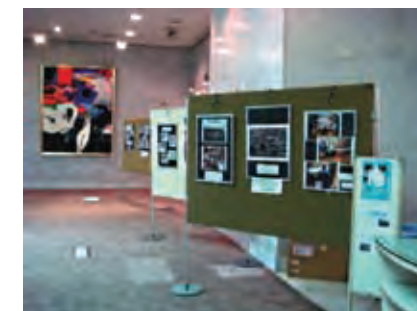
パキスタン大洪水の写真展示を行い、緊急支援募金へのご協力を呼びかけました。また、実際に大洪水に遭遇された「NGOウジャマー・ジャパン」事務局長の宮崎妙子さんをお招きし、災害当時の緊迫した状況をお話いただきました。大変貴重な時間となりました。



マリ・クリスティーヌ国連ハビタット親善大使も参加
宮崎さんの談話に支援の必要性を強く感じた参加者の方々

ハビタット フレンズの 活動

ハビタットフレンズ東京・名古屋・仙台・九州・ユースが活発に活動を展開していますが、さらにハビタットフレンズ中野、逗子が誕生し、活動が広がっています。



ハビタットフレンズ中野による「なかの生涯学習大学」開講式での展示



ハビタットフレンズ逗子と逗子市社会福祉協議会による外貨コイン仕分け活動

企業による国際協力活動

三井物産株式会社

夢溢れる未来のための社会や地域、環境への積極的貢献活動の一環として、外貨コイン仕分け活動にご協力いただきました。



アクセンチュア株式会社

コーポレート・シチズンシップ (Corporate Citizenship) への積極的な取り組みとして、外貨コイン仕分け活動にご協力いただきました。

